

所沢の木の家（板壁）

5寸角材を主材とした架構に、良好な室内環境を保つ厚板壁を特徴とする。外観からはうかがい知れない大工技術の詰まった木の家。

5寸角材の肘木架構に板壁で構成された木の家



バルコニーのフレームが建物に取り付く



肘木架構がダイナミックなインテリアの特徴



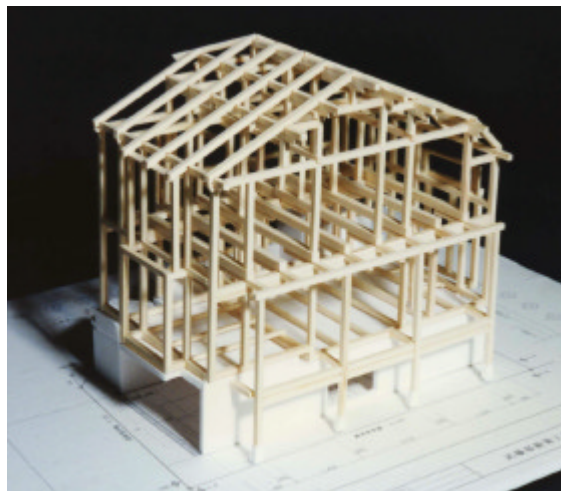
イメージを膨らませる外観模型（縮尺：1 / 50）



半地下に駐車場を設け、その上に木造架構を載せてる



シンプルなアプローチ階段



架構模型（縮尺：1 / 50）



8帖の居間食堂より4．5帖の和室（主寝室）を見る



和室（主寝室）より台所側を見る



居間・食堂 4 c m厚の板壁を室内に使い、板で覆われた室内となる



階段の踊り場より玄関ホール吹き抜けを見る



2階子供室 小屋組がそのままインテリア

所沢の木の家・・・・・・・・・・

設計監理：木住研		
施工：(株)増建		
埼玉県所沢市	1995年03月竣工	
敷地面積	76.26 m ²	23.07 坪
延床面積	120.73 m ²	36.53 坪
地階	29.76 m ²	9.00 坪
1階	49.40 m ²	14.95 坪
2階	41.57 m ²	12.58 坪
小屋裏	6.19 m ²	1.87 坪
工事床面積	134.69 m ²	40.76 坪
工事総額	2,860 万円（税抜き）	
工事坪単価	70.3 万円 / 坪 ※総額 / 工事坪数	